



2022年4月15日

地元応援型M&Aサービス（名称：「筑波の結び目」）創設について

筑波銀行（頭取 生田 雅彦）は、中小零細事業者の事業承継への取り組みを支援することを目的として、地元応援型M&Aサービス（名称：「筑波の結び目」）を創設したことをお知らせします。

本サービスは、事業継続に不安を抱える地元中小零細事業者に対して、筑波銀行が一元的な窓口となり、M&Aによる事業承継をワンストップで支援することを目的としています。連携機関や地元密着型コンサルタント会社とともに、M&Aの成約に至るまでのサポートを実施することで、効果的な支援が可能となります。地元中小零細事業者の課題にきめ細かく対応していくことで、業況低迷や廃業を減少させ、地元経済の活性化につなげていきます。

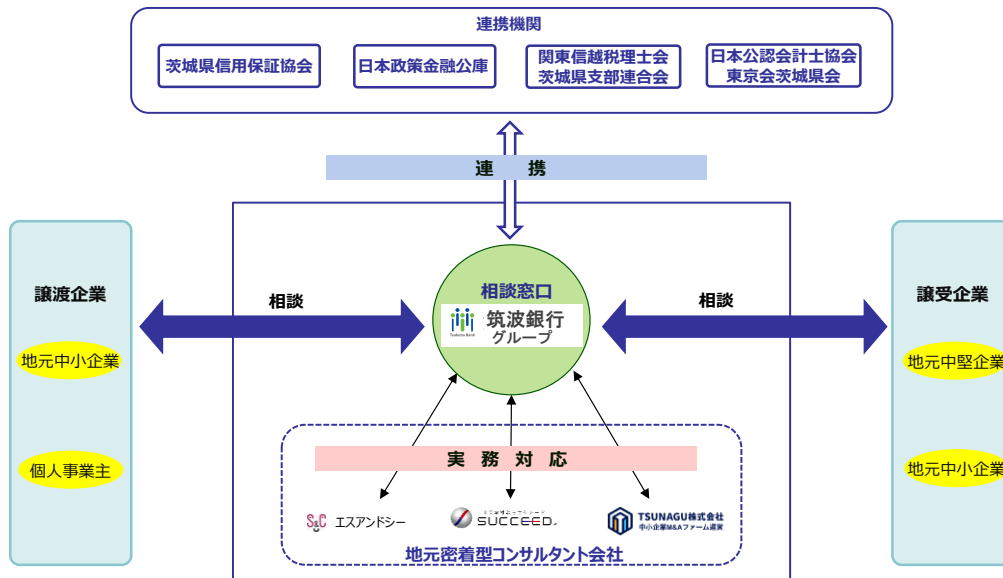
当行はコーポレートスローガン『地域のために、未来のために』に基づき、地域社会の持続的な発展に、引き続き貢献してまいります。

記

1. サービス内容

- ・地元中小零細事業者に対するワンストップM&Aサービス

2. 連携スキーム



以上

報道機関のお問合せ先
 筑波銀行 総合企画部広報室
 TEL 029-859-8111